

# 【道路反射鏡設置指針】

【A5判 74頁 本体価格 1,500円】

昭和55年12月25日初版第1刷発行

平成22年4月20日 第12刷発行

道路反射鏡は、昭和54年度末時点で75万本が設置され、当時、年間約9万本が設置される現況にありました。かかる状況にあつて未だ道路反射鏡の整備に関する技術書が刊行されておらず、各道路管理者間において統一を欠く実態にありました。

昭和47年に当協会交通工学委員会において「道路反射鏡設置基準解説(案)」が取りまとめられておりましたが、その後、新たに実施した実験結果を追加し、さらに検討を重ね、本指針が刊行されました。

本書は、道路反射鏡の計画、設計、施工および維持管理に関する指針を体系的に示したものであります

## 目 次

第1章 総 説	1
1-1 指針適用上の注意	1
1-2 道路反射鏡の定義	1
第2章 設置計画	2
2-1 設置計画の基本	2
2-2 設置場所	3
2-2-1 単路部	3
2-2-2 交差点	5
2-3 形式等の選定	10
2-3-1 形 式	10
2-3-2 鏡面の大きさおよび鏡面の曲率半径	11
2-3-3 形式等の選定	12
2-4 設置方法	22
第3章 構造諸元	27
3-1 鏡 面	27
3-2 支 柱	29
3-3 基 礎	31
3-4 色 彩	32
第4章 材 料	33
4-1 材 料	33
4-1-1 鏡 面	33
4-1-2 バックプレート等各種部材と支柱	34
4-2 主要部材の検収および検査	37
第5章 施 工	39
5-1 施 工	39
5-2 点 検	39

第6章 維持管理	41
6-1 点検	41
6-2 補修および洗浄	42
6-3 台帳	42
付録	
付録1 道路反射鏡の設置計画例	48
付録2 道路反射鏡の見え方試験	60
付録3 台帳、ネームシートの様式例	71
付録4 道路反射鏡の基礎	73
(風の影響が少ないと予想される場合の基礎)	